

広報 長岡京

NAGAOKAKYO

2012

2/15

No.1057



文化財を守れ

市民の大切な財産である文化財を火災から守ろうと、長岡京消防署と長岡京市消防団が合同で消防訓練を行いました。長岡天満宮の拝殿付近から出火したとの想定で、京都府の文化財でもある本殿への延焼を防ぐため、署員と団員が機敏な動きでホースをつないで延ばし、ポンプ車から一斉放水。互いの連携を高めました。

(1月29日、長岡天満宮で)

●●● 主な内容 ●●●

情報ワイド …②～④

健康フォーラム／きりしま苑20周年
7月から外国人住民に住民票を
バードウォッチング／スターウォッチング
今里保育所の一般開放／エコ農園 など

情報BOX …⑤～⑦

(7ページから始まります)

長岡京歴史散歩 …⑧

長岡

214

鎌倉時代の村を発見 〜長岡第六小学校校区の歴史〜

人々が生活する村には、住むための家や地下水をくむ井戸などが造られます。しかし、村が廃絶するとやがて朽ちて土に埋もれてしまいます。古文書や絵図、伝承などが残る村は限られており、多くの場合、時代をさかのぼるほど分からなくなります。絵図や古文書、古い地割りや採集される土器などから、地中に埋もれた様々な生活痕跡である遺跡の存在を推定することができますが、発掘調査で新たな遺跡が確認されることも少なくありません。

平成11(1999)年に長岡二丁目(旧町名 静野)で行なった発掘調査では、犬川の旧流路と考えられる水路跡から鎌倉時代の土器や陶磁器がまともって出土しました。全容は不明ですが、幅7メー

オリーブのボツリ…毎年ですが、1月から3月は月日が早く過ぎるように思います。外は寒さが残っていますが、暦のうえでは立春も過ぎ、もう春です。春は、自然界では植物が芽を出し、動物は冬眠から目覚め、活動をはじめの季節です。

私も、何だかウキウキソワソワします。今年は、いつもと少し違う春にするために、何か新しいことにチャレンジしようっと。でもその前に、冬の間に体内に蓄えた栄養(?)を落とすことから始めないと。